

令和4年度第1回京丹波町自主放送番組審議会

会議録

日 時 令和4年11月14日(月)

午後5時～午後7時

場 所 京丹波町役場防災会議室

1 開会

- 2 委嘱状交付 代表の委員へ交付
オブザーバーへ交付

3 町長あいさつ 別紙のとおり

4 委員の紹介

5 自主放送設備設置及び管理に関する条例及び審議会規則について・・・事務局説明

6 会長及び副会長の選出について(委員の互選により選出)

会長 金延 英樹 委員

副会長 野瀬 千鶴子 委員

金延会長あいさつ

大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。誠に微力ではございますが、皆様のご助言とご協力を仰ぎ、務めさせていただきたいと思っております。

野瀬副会長あいさつ

皆様の足を引っ張らないよう、頑張ります。

7 諮問

畠中町長から金延会長へ諮問書手渡す

8 議題

(1) 京丹波町自主放送番組アンケート結果について・・・事務局説明

(2) 京丹波町自主放送番組基準・基本計画の制定について・・・事務局説明

9 意見交換

・委員

委員として自主放送番組をしっかりと見たいと思っておりますが、子どもとのチャンネ

ル争いで負けてなかなか見られない時もあります。

番組の放送時間を、1時間おきに放送したり、24時以降にも放送したりすることを検討いただけたらうれしいです。

また、YouTubeなど、インターネットなどを通じた媒体でも、自主放送番組を見ることができたら、町外に住んでいる京丹波町出身の方などにふるさとの情報を見ていただき、懐かしんでいただけたらと思います。

・事務局

番組の放送時間は、瑞穂ケーブルテレビの時代に当時の委員の皆さんから、NHKのニュース番組と同じ時間に流しても見ることができないという意見があり、現在の放送時間に落ち着いています。

今後、基本計画を決めますので、計画の中で24時間放送するよう変更することも可能です。しかし、深夜の時間帯に番組を放送することについては、教育上の問題など、思案する必要があります。

また、京丹波ウィークリーのは60分以内で番組を制作していますが、コロナ禍では、情報量が増え、1時間を超えることもありました。1時間を超えると番組編成が変わるので、調整が必要です。

インターネット等での放送については、出演いただいている方の許可の問題、音楽の著作権の問題があり、今の放送をそのままインターネットに上げることは厳しい状況です。インターネットに放映することを目的に番組を制作する必要があります。

・委員

町の取組、地域の取組、映像で放映していただくことがホットニュースで非常にうれしいです。イベントなどに参加できていなくても、自主放送番組を見ることで、一緒にいるような気持ちになり、町民全体に安心感を与えてくれていると思います。自主放送番組が果たす役割は大きいと思います。

木下弱さんに登場いただくのは、とてもたのしいです。出演料など、支払われているのでしょうか？

特別番組を組まれると、非常に心に残ります。認知症ドラマは区の人権講演会で、活用させていただきました。町の課題を踏まえて制作された番組で、教わることが非常に多いです。また、ウォーキングをされている方の番組は、健康を維持するために、食事と歩くことでことの大切さを学びました。

火の用心CMは、知っている人が登場して防火を呼び掛けてくれるので、よい取り組みです。

自主放送番組は、生活の質の向上のために、欠かせないものです。

・事務局

貴重なご意見ありがとうございます。

木下弱さんについては、京都府住みます芸人で、京丹波町の地域おこし協力隊として

活動いただいておりますので、出演料などは必要ありません。

・委員

番組編成のお知らせについて、SNS等で、発信されたいと思います。例えばダイレクトメールなどを活用して、番組のお知らせをされてはいかがでしょうか？

・事務局

京都新聞の丹波版と京丹波あんしんアプリで番組の放送内容をお知らせしています。InstagramなどのSNS発信については、今後考えていかなければならないところで、課題だと考えております。

・委員

番組を通じて、行政が行っておられることを紹介されることがよいと思います。女性の会のイベントにも取材いただき、発信できました。

・オブザーバー

須知高校には、写真部があります。京丹波町の美しい風景など、今はスマートフォンなどで簡単に撮影できるので、写真を撮って送ってもらって、京丹波ウィークリーで紹介いただくのもいかがでしょうか？

・事務局

貴重なご意見ありがとうございます。以前、桜の写真を募集したことがありますが、1件も応募がありませんでした。ぜひ、須知高校写真部の皆さんとも協力しながら、積極的に発信いただきたいです。

・オブザーバー

関西大学社会安全学部では、ゼミの活動で京丹波町で番組制作を行っていますが、京丹波町に住んでいる人がいないので、少しでも京丹波町との関りを持ちたいと思っているメンバーが多いです。

YouTubeやSNSなどで、発信されると、京丹波町に関りのある人、関わりたいと思う人に情報が伝わると思います。

・委員

瑞穂中学校では、学校のホームページを運用していますが、家庭数が53のところ、毎日の閲覧数が200を超えています。おそらくOBの皆さんにも見ていただいていると思いますが、インターネットで配信する効果は大きいです。

自主放送番組では、過去の蔵出し映像などを、見入ってしまいました。中学生が番組制作にかかわることができると思います。

文字放送ですが、文字ばかりなので、番組の一カットを入れるなど、写真などを組み合わせた放送にされるとよいと思います。

・事務局

中学生との番組制作は、職場体験でお世話になっています。職場体験だけではなく、普段からかわりが出てくるとよいと思います。

文字放送については、改善の余地が大いにあると思いますので、出来る限り対応したいと思います。

・委員

子どもたちの笑顔がたくさん映ると、喜ばれると思います。子どもたちの笑顔は活力が出ますので、笑顔がたくさん出るような番組、映像を流してほしいです。

・事務局

火の用心CMが2500人を突破するので、子どもたちの笑顔を集めた映像を作ろうかと、企画しています。笑顔あふれる番組を作っていきたいと考えております。

・委員

文字放送は、文字ばかりでありあまりみられていないと思います。子どもの写真が写るなど、いろんな写真が出ることで、見られるようになると思います。工夫していただけたらうれしいです。

・事務局

文字放送は、京丹波町役場の担当課から出た情報を文字情報として放送しているのみです。1枚30秒というルールで、放送しており、大いに改善の余地があると考えております。

・副会長

くるみの会のレシピを広報紙と連動して、番組で放映していただいています。番組に出演すると、知らない方からもお声をかけてもらえ、喜んでおります。

文字放送など活用して、番組内容をお知らせされてもいいと思います。

・会長

何が地域に残っているのか、拾い上げて、ターゲットに上がっていないところで、活躍されている方がたくさんおられると思います。そういう方に、フォーカスを当てることで、新たな魅力が発見できると思います。頑張っている方、特に若い方や子どもたちが映っていると、やはり元気になります。

Twitterやアプリ、LINEなど、SNSなども活用しながらも、自主放送は京丹波町の強みだと思うので、番組制作を頑張っていただきたいです。

10 閉会

副会長あいさつ

京丹波町の人口は13,000人程度で、みんなの顔が分かるコンパクトな町です。自主放送番組は大事なコンテンツで、私たちも今後、よりよい番組へ向けにお役に立ちたいと思います。自主放送番組が続いていって、京丹波町の歴史や風景が次の世代につながっていったらうれしいと思います。